

令和6年度潮田地区センター事業計画書

1 鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立した NPO 法人として、地域密着型の組織運営と地域のネットワーク力を活かした事業展開・交流促進を通じて「みんなとつながるまちづくり」を進めます。

第4期指定管理期間（令和4年4月1日～令和9年3月31日）折り返しの年を迎える地区センター等7施設を含め、指定管理8施設及び管理委託4施設では、指定管理者事業計画等に基づいて地域活動・交流の拠点としての役割をいっそう積極的に果たします。

物価高騰や設備の老朽化、コロナ後の利用者離れなど施設を取り巻く状況は厳しいですが、行政はもとより地域、関係団体の皆様の協力を得て、協会の役職員一丸となってサービス向上に努め、安全・安心で利用しやすい施設管理運営に取り組みます。

(1) 地域に信頼される市民利用施設の管理運営

- ・地域の特性やニーズの把握に努め、安全で快適な施設管理運営と質の高いサービス提供を行います。
- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行います。
- ・利用者や地域の声を多様な手段で聴取し、施設運営やサービス向上につなげます。

(2) 地域交流、まちづくりへの支援

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当事務として配置し、5つの地区センターを核として近隣のコミュニティハウス、こどもログハウスと連携した事業を展開します。
- ・自治会町内会や地域活動団体等と協力・連携して、幅広い層を対象に魅力ある自主事業を展開します。また、協会施設合同の事業を実施します。
- ・新刊書、絵本の積極的購入により魅力ある図書貸出し事業を推進し、「地域の貸本屋」を目指します。

(3) 時代の変化への対応

- ・インターネット予約の利用促進や X（旧 Twitter）等を活用した情報発信、Wi-Fi 環境の提供など、引き続き利用者の利便向上に取り組みます。
- ・少子高齢化への対応や利用者ニーズの多様化、多文化共生の推進などに対応するため、地域団体及び近隣の施設等と連携して、誰もが利用・参加しやすい事業運営を進めます。

(4) 行政との協働事業の展開



地区センター圏域図(半径約1km)

- ・施設の維持管理、災害時対応、地域福祉保健計画（あいねっと）の推進、自治会の加入促進など市や区の重要施策に連携して取り組みます。また、区民祭りなどの区主要行事、地域行事等にも積極的に参加・協力します。

(5) 感染対策に配慮した運営

- ・新型コロナ対応での経験を活かして、引き続き感染対策に配慮しながら事業の実施とサービスの工夫に努めます。また、利用者に混乱等が生じないように丁寧な広報を行います。

(6) 計画推進のための組織運営

- ・指定管理選定で提案した収支計画に基づいて、利用料金収入や事業収入等の増加を図ります。また、協会のスケールメリットを活かして、人件費や管理事務を一本化し、経費の削減と執行の効率化を進めます。
- ・光熱水費の高騰や施設の修繕対策では、引き続き、節減や計画的な事務執行に努め、区役所とも緊密に連携を取って対応します。
- ・職員配置は必要最小限とし、各職員が意欲・能力を最大限に発揮できるよう人材の育成や処遇の改善、職場環境の整備に取り組みます。

(7) 指定管理者選定の準備等

- ・今夏に予定されている鶴見中央コミュニティハウスの指定管理者選定に当たっては、担当理事等と相談しながら、各館の協力を得て準備を進めます。
- ・第4期指定管理期間の中間年となる地区センター等7施設では、第三者評価を受審して、さらなる業務の改善とサービス向上につなげます。

2 潮田地区センター管理運営の基本方針

潮田地区センターは、主に潮田地区の住民が自主的に活動し、相互交流を深める場として利用する施設です。

潮田地区は、京浜工業地域に隣接し歴史があり下町気質で人情味のあふれるまちです。また、沖縄や南アメリカに繋がる人々が多く居住する多文化共生のまちでもあります。

一方で、平成になってからマンション等の建設が進み、新しい住民が住むようになっていきます。鶴見工業高校跡地に看護学校、病院、老人ホームなどが開設されて、まちが変化しています。

また、鶴見区内でも少子・高齢化が進んでいる地区であり、健康・福祉課題の大きな地区でもあります。

そこで、潮田地区センターは、潮田5地区のあいねっと推進・地域の活性化・多文化共生を関係機関と連携して支援しています。

令和6年度は、潮田地区センター開館30周年になります。様々な事業を通してより地域の方に親しめる施設として運営していきます。

3 運営体制

(1) 人員体制

館長、副館長、主任 3 名、スタッフは交代制で 14 名、計 19 名で施設運営を行います。主任以上の職員 1 名以上とスタッフ 2 名が常時勤務する体制をとります。

(2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。

個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、内部研修のほか、協会主催の研修や外部研修に積極的に参加していきます。

(3) 緊急時の体制と対応計画

ア 鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。

イ 潮田交流プラザ（潮田地区センター・潮田地域ケアプラザ・国際学生会館）の防災体制の確立

合同の防災計画策定

緊急時の 3 館連携した対応

3 館合同防災訓練（避難誘導・消火器・AED 等）

ウ 緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立

エ 自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄庫を設置

オ 地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員であるので、非常時に臨機応変に対応が可能な体制を確保

カ 危機管理マニュアルに即し職員指導を行っていきます。

キ 不審者対策は、防犯システムの設置、小・中学校や少年補導員などとの情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

4 施設の運営計画

新型コロナウイルスは、令和 5 年 5 月に感染症法上の位置付けが 2 類から 5 類への変更されたことにより、施設運営の制限はなくなりました。

しかし、子どもの利用は戻りつつありますが、高齢者を中心に活動を控える方が多く、かつ、地域の高齢化が進展しているため、コロナ前の状況に戻すことは困難な状況です。また、体育室天井改修工事中に離れた利用者が戻ってくるかも予断を許しません。

そこで令和 6 年度は、潮田地区の人口構造等の変化、ポストコロナの環境変化を考慮して、利用者数、自主事業実施数などではなく、社会貢献など地区センターの使命を踏まえた質的な充実を目指します。

また、小さなニーズを大切にすることにより稼働率を高めて、利用料金収入を確保します。

令和6年度見込み：稼働率 52% 利用料金収入 3,358,000 円

(1) 運営内容

公民館、児童館、図書館、体育館の機能のある生涯学習施設として、様々な人々が集い、交流する活動拠点となることで、地域コミュニティの醸成と地域連帯意識の形成を図ります。

ア 貸館事業

・個人利用

予約なしに無料で、誰もが気軽に利用できる貴重な場です。コロナ禍で損なわれた交流機能の回復に努めます。

ロビー：歓談・こどもの第3の居場所、多文化共生の拠点

プレイルーム：乳幼児の保護者支援、新しい遊具を設置

娯楽コーナー：囲碁・将棋を通じた交流の場

図書コーナー：文学以外の図書を充実することにより新規利用者を獲得します。

体育室個人利用：無料で気軽にスポーツのできる場を提供します。

・団体利用

地域住民の文化・スポーツなどサークル活動の場を提供します。

イ 自主事業

幅広いニーズに応えるため、多種・多様な事業を用意します。

ウ 地域支援事業

潮田地区の自治連合会の活動支援、あいねっと推進支援、多文化共生、地域課題の解決、地域活性化推進に取り組みます。

(2) 利用促進策

ア 広報・PR・情報発信

・SNSの活用、タウンニュース、YOUテレビへの情報提供など情報発信の強化

イ インターネット予約システムの普及促進による稼働率の向上

ウ 図書コーナーの充実

・幅広い図書、児童書・絵本を購入します。(一般書240冊、児童書・絵本60冊)

・従来の文学に加えて、歴史、経済、社会、自然科学、子育て、料理、芸術などバランスのある本棚とします。

・貸出・閲覧の無い古い本を処分して、本棚を見やすく整理します。

・こどもの本総選挙、ビブリオバトルなど、図書コーナーの新規利用に繋がる事業を実施します。

(3) 利用者ニーズの把握とサービス向上

ア 利用者ニーズの把握

・受付等での利用者との日常的な意見聴取

・利用者アンケート、自主事業アンケート、ご意見箱、利用者会議

- ・定期的に訪問する学校関係者との意見交換
- ・地域で活動する関係者との意見交換
- ・運営協議会の意見や助言を踏まえて、施設運営に反映

イ 利用者サービスの向上

- ・会議室、ロビーへ Wi-Fi 環境の提供
- ・当日、空室の会議室を学習室として開放
- ・自主事業の一部を土曜日、日曜日に開催、自主事業の一部をメール申込受付
- ・多種多様な自主事業開催

(4) 横浜市重要施策に対する取組

- ・情報公開
館内掲示、受付、HP で公開
- ・人権尊重
スタッフの人権意識の向上、啓発
- ・障害者福祉政策
合理的配慮の提供、認知症理解研修
- ・環境への配慮
ルート回収への参画、ゴミの持ち帰り（ゴミ箱未設置）
- ・市内中小企業優先発注
設備管理、清掃委託、備品購入等の優先発注
- ・男女共同参画
女性の登用、男性が参加しやすい自主事業の企画実施
- ・多文化共生
「多文化共生のまちづくり宣言」を踏まえた施設運営
沖縄団体、ABC ジャパン、鶴見国際交流ラウンジ、多文化共生つるみの会などと連携した事業実施
国際学生会館の留学生による国際理解講座
- ・読書活動推進
図書コーナーは、歴史・地理・経済・社会・自然科学・芸術等のバランスのとれた書棚づくりを目指します。
- ・あいねっと推進支援
潮田 5 地区のあいねっと推進支援
- ・地域の活動拠点として、他の施設とともに地域の課題や情報の共有を図る体制
地区連合自治会の行事への参加、意見交換
あいねっと支援チーム会議への参加
健康づくり推進会議への参加
鶴見観光ネットワークづくり交流会への参加

学校・家庭・地域連携事業実行委員会への参加、巡回する教諭との意見交換
3 施設会（国際学生会館、地域ケアプラザ、地区センター）での情報共有

5 自主事業計画

(1) 基本の方針

- ・年齢、性別、国籍を問わず幅広い方々が参加しやすい多様な事業の実施
- ・自治会・町内会、保育園、学校、福祉保健センター、まちづくりなど地域の様々な団体と連携
- ・潮田地域ケアプラザ、国際学生会館との連携
- ・潮田公園コミュニティハウス、寛政中学校コミュニティハウスと連携
- ・子育て支援、高齢者支援、多文化共生、まちづくりなど社会貢献事業を実施
- ・時代や利用者のニーズの変化に対応した新規事業の実施
- ・適正な参加費の設定

(2) 重点取組

- ・子育て支援・こどもの健全育成
- ・高齢者支援（健康づくり・社会参加・生きがい）
- ・多文化共生
- ・潮田交流プラザ秋まつり
- ・地域活性化・まちづくり支援
潮田地区あいねっと推進支援

6 施設の維持管理計画

令和6年度は、平成6年5月（1994年）の開館から30年目を迎えます。

このため、経年劣化による建築・設備の不良が目立つようになりました。

施設管理者点検、建築基準法第12条点検、技術相談票を活用して適切に対処します。

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

令和6年度自主事業計画書

募集対象	事業名(教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	沖縄関連講座①「だからよ〜鶴見」上映会	4	1	20	20	1,000	2,000	3,000	有	100	3,000	3,000	協力:シニア銀幕ライフ
成人	鉄道と街の歴史①〜貨物線	4	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力:鶴見鉄道倶楽部
小学生と保護者	親子で楽しむピザ作り	4	1	8組	16	1,000	4,000	5,000	有	500	0	0	協力:日清製粉 材料費:500円 保険料:500円
成人	絵葉書と古地図に見る横浜①	4	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	
成人	国際理解講座 留学生に学ぶ①	5	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	共催:国際学生会館
成人	簡単おやつ講座①	5	1	10	10	5,000	12,000	17,000	有	1,200	6,000	6,000	材料費@1000円 保険料1000円
成人	健康体操でひざ痛予防①	5	4	10	40	15,000	10,000	25,000	有	1,000	6,000	24,000	保険料1000円
成人	鶴見の祭りを知ろう①〜潮田地域	5	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力:つるみ歴史の会
自由	開館30周年記念事業① 潮田中	5	1	自由	200	32,000	0	32,000	無	0	0	0	協力:潮田中学校 諸経費:30000円、保険料:2000円
自由	子ども向けワークショップ	6	1	自由	30	15,000	0	15,000	無	0	0	0	複数のWS同時開催
幼児と保護者	親子のリトミック教室①	6	3	10組	60	20,000	8,000	28,000	有	800	9,000	27,000	協力:鶴見乳幼児福祉センター保育園 保険料1000円
成人	季節の和菓子作り①	6	1	12	12	0	24,000	24,000	有	2,000	0	0	材料費2000円
成人	おとなのための朗読会①	6	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	
成人	姿勢・歩き方教室	6	2	10	20	7,000	6,000	13,000	有	600	6,000	12,000	保険料1000円
成人	ロコモヨガ①	7	4	10	40	11,000	14,000	25,000	有	1,400	6,000	24,000	保険料1000円
成人	鶴見ごはん①	7	1	10	10	5,000	12,000	17,000	有	1,200	6,000	6,000	材料費@1000円 保険料1000円
小学生以上	夏休み 科学講座	7	1	10	10	4,000	6,000	10,000	有	600	9,000	9,000	保険料1000円
成人	つるみみらい会議〜鶴見川を学ぶ	7	1	20	20	3,000	6,000	9,000	有	300	6,000	6,000	
成人	ヨコハマベイフィルハーモニー公開リハーサル	7	1	100	100	0	0	0	無	0	0	0	協力:ヨコハマベイフィルハーモニー
成人	沖縄関連講座②「なんでか〜鶴見」上映会	8	1	20	20	6,000	6,000	12,000	有	300	12,000	12,000	協力:シニア銀幕ライフ
小学生と保護者	夏休み 親子木工教室	8	1	10組	20	1,000	6,000	7,000	有	600	0	0	協力:横浜建設一般労働組合 保険料1000円
小学生	夏休み こども姿勢・歩き方教室	8	2	10	20	7,000	6,000	13,000	有	600	6,000	12,000	保険料1000円
小学生以上	夏休み 卓球教室	8	4	20	80	23,000	16,000	39,000	有	800	9,000	36,000	保険料2500円
小学生	こどもの本総選挙	8	1	自由	80	0	0	0	無	0	0	0	こどもの本総選挙参加
自由	開館30周年記念事業②	9	1	自由	200	50,000	0	50,000	無	0	0	0	諸経費 50000円
自由	潮田交流プラザ秋まつり	9	1	自由	1000	0	0	0	無	0	0	0	ニーズ対応費より支出
幼児と保護者	親子のリトミック教室②	9	3	10組	60	20,000	8,000	28,000	有	800	9,000	27,000	協力:鶴見乳幼児福祉センター入船の森保育園 保険料1000円
成人	鶴見の祭りを知ろう②〜生麦地域	9	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力:つるみ歴史の会
成人	鉄道と街の歴史②〜東海道新幹線	10	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力:鶴見鉄道倶楽部
自由	ラテンミュージックミニコンサート	10	1	30	30	0	6,000	6,000	有	200	6,000	6,000	
成人	絵葉書と古地図に見る横浜②	10	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	
成人	読書活動推進 朗読会②	11	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	鶴見区読書活動推進月間事業
成人	健康長寿の秘訣を聞こう〜落語付き	11	1	40	40	6,000	4,000	10,000	有	100	5,000	10,000	協力:横浜市職員落語研究会

募集対象	事業名(教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	季節の和菓子作り②	11	1	12	12	0	24,000	24,000	有	2,000	0	0	材料費2000円
成人	初心者向けスマホ教室(3日)	11	3	10	30	20,000	10,000	30,000	有	1,000	10,000	30,000	協力:鶴見パソコンボランティア協会
成人	そば打ち講座	11	1	10	10	5,000	15,000	20,000	有	1,500	9,000	9,000	材料費@1000円 保険料1000円
成人	お正月干支小物作り	11	1	12	12	3,000	18,000	21,000	有	1,500	9,000	9,000	材料費@1000円
成人	健康体操でひざ痛予防②	12	4	10	40	15,000	10,000	25,000	有	1,000	6,000	24,000	保険料1000円
小学生	Xmas アドベントカレンダー作り	12	1	10	10	10,000	1,000	11,000	有	100	6,000	6,000	材料費5000円
未就学児と保護者	Xmas お楽しみルーム	12	1	各回8組	32	4,000	0	4,000	無	0	0	0	材料費2000円 保険料2000円
親子	Xmas こどもクッキー作り	12	1	8組	16	1,000	4,000	5,000	有	500	0	0	協力:日清製粉 材料費:500円 保険料:500円
自由	ウインターコンサート 第九	12	1	100	100	0	0	0	無	0	0	0	協力:ヨコハマベイフィルハーモニー
成人	国際理解講座 留学生に学ぶ②クリスマス料理	12	1	16	16	1,000	16,000	17,000	有	1,000	9,000	9,000	共催:国際学生会館 保険料:1000円
小学生	書初め教室	1	1	10	10	8,000	5,000	13,000	有	500	9,000	9,000	材料費@400円
成人	鶴見ごはん②	1	1	10	10	5,000	12,000	17,000	有	1,200	6,000	6,000	材料費@1000円 保険料1000円
成人	卓球大会	2	1	12チーム	48	2,000	10,000	12,000	有	800	0	0	保険料2000円 諸経費10000円
成人	簡単おやつ講座②	2	1	10	10	5,000	12,000	17,000	有	1,200	6,000	6,000	材料費@1000円 保険料1000円
成人	ひな祭りのつまみ細工	2	1	12	12	9,000	12,000	21,000	有	1,000	9,000	9,000	材料費@1000円
成人	ロコモヨガ②	2	4	10	40	11,000	14,000	25,000	有	1,400	6,000	24,000	保険料1000円
成人	絵手紙講座	2	2	12	24	9,000	8,000	17,000	有	700	6,000	12,000	材料費@400円
成人	鶴見の祭りを知ろう③～鶴見中央地域	3	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力:つるみ歴史の会
乳幼児と保護者	はなしのお宿	4月～3月	11	自由	260	33,000	0	33,000	無	0	3,000	33,000	協力:はなしのお宿
自由	けん玉道場	4月～3月	12	自由	100	24,000	0	24,000	無	0	2,000	24,000	協力:鶴見けん玉倶楽部
乳幼児と保護者	子育て相談	4月～3月	51	自由	100	0	0	0	無	0	0	0	協力:鶴見区子ども家庭支援課
			149		3230	397,000	387,000	784,000				490,000	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

令和6年度 「横浜市潮田地区センター」 収支予算書兼決算書
(R6. 4. 1~R7. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	41,526,000		41,526,000		41,526,000	横浜市より
利用料金収入	3,358,000		3,358,000		3,358,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	387,000		387,000		387,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	462,000	0	462,000	0	462,000	
印刷代	96,000		96,000		96,000	
自動販売機手数料	365,000		365,000		365,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	1,000		1,000		1,000	
収入合計	45,733,000	0	45,733,000	0	45,733,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,092,000	0	23,092,000	0	23,092,000	
給与・賃金	21,262,000		21,262,000		21,262,000	館長・副館長・日給職員・時給職員19名
社会保険料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
通勤手当	430,000		430,000		430,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	40,000		40,000		40,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	60,000		60,000		60,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,836,000	0	1,836,000	0	1,836,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	700,000		700,000		700,000	事務消耗品費
会議賄い費	35,000		35,000		35,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	150,000		150,000		150,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	152,000	0	152,000	0	152,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等
その他	70,000		70,000		70,000	リース経費等
備品購入費	160,000		160,000		160,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	16,000		16,000		16,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	7,000		7,000		7,000	
リース料	175,000		175,000		175,000	
手数料	430,000		430,000		430,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
事業費	784,000	0	784,000	0	784,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	784,000		784,000		784,000	
自主事業費	0		0		0	イベントの実施
管理費	17,115,000	0	17,115,000	0	17,115,000	
光熱水費	6,871,000	0	6,871,000	0	6,871,000	
電気料金	6,221,000		6,221,000		6,221,000	
ガス料金	50,000		50,000		50,000	
水道料金	600,000		600,000		600,000	
清掃費	2,940,000		2,940,000		2,940,000	日常・定期清掃費
修繕費	750,000		750,000		750,000	
機械警備費	200,000		200,000		200,000	
設備保全費	6,354,000	0	6,354,000	0	6,354,000	
空調衛生設備保守	1,419,000		1,419,000		1,419,000	
消防設備保守	114,000		114,000		114,000	
電気設備保守	1,190,000		1,190,000		1,190,000	
害虫駆除清掃保守	31,000		31,000		31,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	3,600,000		3,600,000		3,600,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0		0		0	
公租公課	950,000	0	950,000	0	950,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	950,000		950,000		950,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	837,000	0	837,000	0	837,000	
本部分	837,000		837,000		837,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	1,119,000	0	1,119,000	0	1,119,000	
支出合計	45,733,000	0	45,733,000	0	45,733,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	387,000			0		
自主事業費支出	784,000			0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	365,000			0		
管理許可・目的外使用許可支出	82,000			0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和6年度 潮田地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズ ①地域支援 自治連だより作成 あいねっと推進 ②多文化共生 国際理解講座、沖縄関連講座、多文化共生拠点 ③子育て支援・こどもの居場所 子育て相談、はなしのお宿(絵本読み聞かせ) ロビー(第三の居場所)、七夕飾り、クリスマスツリー 絵本、児童書の充実、こどもの本総選挙 ④高齢者支援 健康づくり、社会参加促進、余暇の充実			
	(2) ウ 公の施設としての管理 ①親切・丁寧な応対 ②インターネットによる公平な利用予約 ③土日開催の自主事業数の増加 ④日常点検、清掃など環境整備			
	(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ①利用者ニーズの把握 事業報告書様式 11 12 15 日常的なコミュニケーション 利用者会議(年2回) 利用者アンケート(年1回)、ご意見箱 自主事業アンケート 利用者統計分析			

	<p>自治連合会との意見交換 学校との意見交換 あいねっとチーム会議</p> <p>②施設運営への反映 事業報告書様式 4 5 15</p> <p>反映方法 運営協議会（年1回） 協会事務局（随時） 館長会（毎月）</p> <p>反映事項 運営改善、自主事業企画、図書購入、ニーズ対応費</p>		
	<p>(4) オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>①インターネット予約の導入 ②会議室・ロビーへWi-Fi環境の提供 ③自主事業のインターネット申込の検討 ④当日、空室の会議室を学習室として開放 ⑤多種・多様な自主事業の開催</p>		
<p>業務運営</p>	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な人員、人員体制</p> <p>①館長、副館長各1人 主任3人 スタッフ（午前、午後、夜間）各2人 ②スタッフは、地域から採用</p>		
	<p>(3) ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災計画に基づく対応 ・潮田交流プラザ防災体制 3館防災体制確立 3館合同防災訓練（年2回） ・安全、安心な施設運営、事故防止 <p>防犯カメラ、スタッフ点検、業務日誌</p>		
	<p>(4) イ 利用促進策</p> <p>①広報・PR</p>		

<p>ミニコミ誌、SNS の活用</p> <p>②利用者サービスの向上 会議室・ロビーへの Wi-Fi の提供 図書コーナー充実（新刊図書年 300 冊購入）</p> <p>③魅力的な自主事業 土日開催、当日参加可能、メール申込可能</p> <p>④関係機関との連携 つるみ区民地域活動センターとの連携（講師、チラシ） 潮田地域ケアプラザ、国際学生会館との共催 地域団体との共催</p>			
<p>（４）キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>①情報公開（館内、HP で公開）</p> <p>②人権尊重（スタッフ啓発）</p> <p>③障害者福祉政策（合理的配慮の提供、認知症理解）</p> <p>④環境への配慮（ルート回収参加、ゴミ箱の未設置）</p> <p>⑤市内中小企業優先発注（設備管理、清掃委託、備品等購入）</p> <p>⑥男女共同参画（女性の登用、男性も参加しやすい事業）</p> <p>⑦多文化共生（沖縄団体、ABC ジャパン等と連携）</p> <p>⑧読書活動推進（図書コーナー充実）</p> <p>⑨あいねっと推進支援（潮田地区推進会議出席）</p> <p>⑩地域の課題や情報共有を図る体制 地区連合自治会等の行事参加・意見交換 あいねっと支援チーム会議・地域の課題共有 学校・家庭・地域連携事業実行委員会 3 施設会議（国際学生会館、ケアプラザ、地区センター）</p> <p>（５）自主事業計画 事業報告書様式 5 ・多種、多様な事業 開館 30 周年記念事業 ・福祉保健センター、福祉・保健、まちづくりなどの様々な団体と連携 ・潮田地域ケアプラザ、国際学生会館と連携 ・潮田公園コミハ、寛政中コミハと連携 ・社会貢献事業の実施</p> <p>（６）施設の維持管理計画 事業報告書様式 6 7 8 9</p> <p>①施設の維持管理 ・専門業者による保守管理及び清掃 ・職員による日常点検及び清掃</p> <p>②老朽化と修繕対応 施設管理者点検、建築基準法第 1 2 条点検、技術相談票提出による市からのアドバイス活用</p> <p>③備品管理 年に 1 回、備品台帳と備品の突合を実施して記録する</p>			

職員育成	事業計画書 (3) イ 個人情報保護の体制と研修計画			
	・個人情報保護の体制 個人情報保護規程、方針の制定、研修実施			
	・研修体制 施設研修、法人研修、派遣研修 階層別研修、テーマ別研修			
	・人材育成 意向調査・面談 講師人材の育成 内部昇任制度 職員表彰制度			
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画における効率化の工夫 職員又は常駐設備管理者による軽易な修繕実施			
	(7) ア 収入計画の考え方 前提 休館、時間短縮、利用制限なし 稼働率 52% 利用料金収入 3,358 千円			
	(7) イ 増収策 事業報告書様式 1 ①利用料金収入 インターネット予約促進、新規団体の開拓による稼働率向上 ②自主事業収入 適切な参加費の設定による収入の確保 ③雑収入 自動販売機収入の確保 体育室自動販売機再稼働			
	(4) ウ 支出計画 10万円以上の契約の見積合わせ 内部講師活用等による自主事業費の縮減 (4) カ ニーズ対応費の使途 事業報告書様式 4 図書、利用者用備品、秋まつり経費			

新型コロナウイルス感染症対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的感染防止対策 ・ 利用者への注意喚起を継続 			
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載